

6階きた病棟：脳神経外科・脳神経内科

○病棟の特殊性と目指す看護

私たち看護師の使命は、救いを求め、命をかけて入院される患者さまと御家族を「あたたかく」迎え、注意深く観察することで安全と安楽を保障し、合併症を予防し、質の高い入院生活の支援を行うことです。

そして、患者さまが退院される時に、「ここに来て良かった。」と言っていただけることを目指しています。専門的な知識と技術はもちろんのこと、あたたかく思いやりのある看護の提供のため日々頑張っています。

今年も退院や転院した患者さまと家族が元気な姿を見せに病棟に来てくれています。元気な姿をみるのをスタッフ共々楽しみにしています。



○脳神経外科・脳神経内科看護の醍醐味

脳ははかりしれない「可能性」をもっています。回復が厳しいといわれた患者さまでも劇的な回復をみることが多くあります。その回復には患者さま自身の生命力、御家族の支援、医師や理学療法士などによるチーム医療の存在があります。そのなかで24時間患者さまのそばにいて看ているのは看護師です。看護師が患者さまの小さな変化に気づくことで、患者さまの可能性がひきだされ、その回復する姿を通して人間の治癒力のすばらしさを知ることができます。

6きた病棟は忙しいなかでも、看護の醍醐味ややりがいを感じられるところです。毎年数名の新人が配属されます。スタッフはみな優しく一生懸命で、あたたかく新人を見守っています。

あなたも6階きた病棟と一緒に働きませんか？